

2018年5月14日  
日興アセットマネジメント株式会社



エンジェルジャパン・アセットマネジメント\*  
運用チーム

## 日興グローイング・ベンチャーファンド

### エンジェルジャパン宇佐美博高から 皆様へのメッセージ

右から 宇佐美代表取締役、内藤チーフインベストメントマネジャー、  
金沢シニアインベストメントマネジャー、柳葉シニアインベストメントマネジャー、永嶋インベストメントマネジャー

\*当ファンドの投資助言を行なう投資顧問会社です。

### 「エンジェルジャパン・アセットマネジメント」の投資哲学

- **経営者に対する『個別直接面談調査』を徹底することで、革新成長企業を厳選します。**
- **新興成長企業は判断が難しいため、アナリスト経験豊かなチーム全員と一緒に面談し、投資判断も完全な合議制にて運営しています。**
- **IPO(株式の新規公開)のロードショー\*\*でほとんど全ての企業と面談し、革新的な企業とはその後も定期的に面談します。**
- **組入企業を順次入れ替え、常に「今が旬」の「成長割安50社パッケージ」を維持することをめざします。**

\*\*IPO前に行なわれる機関投資家向けの会社説明会

※上記「50社パッケージ」とは、50社程度という意味で使用しており、投資銘柄数を50社に限定するものではありません。

## ～就職企業の人気は“今”を反映するが、株式投資で重視すべきは“将来”～

毎年4月には、多くの企業が新卒の新入社員を迎えます。今年も4月のはじめに街を歩いていると、真新しいスーツに身を包んだ社会人1年生が自然と目に入ってきました。これは当たり前風景に見えますが、学校を卒業したばかりの人材を数多く受け入れられるのは、日本に本社を置く多種多様な企業が国内外で活躍しているお陰です。なかでも、日本を代表するような株式会社は、投資家が株式市場を通じて資金を投じることで支えられています。新卒社員を街中で見る4月ならではの風景も、実は投資家一人ひとりの資金が一助になっているわけです。

2019年春の新卒入社の就職活動は、3月1日に企業説明会が解禁されるなどして、既に本格化しています。就職情報サイトの運営会社による就職企業の人気ランキングを、日本経済新聞社が業種別にまとめた順位を見ると、2015年には文系学生で人気業種のトップであった銀行・証券が、2018年は5位に転落。一方で、トップに躍り出たのは、2015年には6位だった生保・損保でした。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興グローイング・ベンチャーファンド」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

メガバンクが中期的に店舗を減らしたり、足元で新卒採用を減らしたりするという報道を受けて、学生が敏感に反応したものと思われます。理系学生では、早くから女子学生の取り込みに積極的であった食品が、2010年以降は安定的にトップを確保しています。ある食品メーカーの担当者は、女性社員が活躍できるように働き方改革を進めてきたことが、人気の秘密だと胸を張ります。一方で、日本の基幹産業である自動車は、ここ10年ほどは理系学生で概ね5～6位を推移しています。若者のクルマ離れの影響が、こんなところにも出ているようです。

就職企業の人気ランキングが、世相を表すことは今に始まったことではありません。文系学生で1980年代から1990年代半ばまでランキング1位と2位を独占していた銀行・証券と商社が、2000年には8位以下に転落。1990年代後半に大手金融機関の経営破綻が相次いだこと、金融機関と密接な関係にあった商社も不良債権処理を迫られたこと、などを映した動きと考えられます。理系学生で1980年代から2000年代半ばまでトップを維持していた電子・電機が、2010年から食品にトップを譲っているのは、リーマン・ショック後の業界再編の動きと無縁ではないでしょう。

就職企業のランキング推移は、“今”の人気上位企業に就職できたからといって、先々も安泰ではないことを示唆しています。裏を返せば、“今”は人気がなくても、将来有望となる業種も出てきます。例えば、かつては構造不況業種と呼ばれた繊維業界の企業が、合成繊維で培った知見を活用して化学品メーカーに脱皮し、最近では、自動車用二次電池に欠かせないセパレーター（絶縁材）で世界を一步も二歩もリードするなど、注目度を高めています。

株式市場の新卒社員である新規上場企業は、上場が承認されると数十社の機関投資家との個別面談に臨みます。エンジェルジャパンの投資助言チームも新規上場企業の経営者にお会いし、その会社の事業内容や強み、中長期の成長戦略を綿密に確認しています。新卒社員と異なり、創業から数年の若い企業もあれば、数十年という老舗企業もあります。また、最先端のIT（情報技術）を強みとする会社もあれば、長年蓄積してきた技術をもとに作る製品を強みとする会社もあります。

これら個性的な企業のなかから投資助言対象となる企業、将来的に組み入れられそうな企業を見極め、そうした企業と定期的に面談し理解を深めていくことが、当ファンドの調査活動の基本となります。その過程では、就職企業人気ランキングのように“今”に注目するのではなく、中長期的な“将来”を重視しており、それが当ファンドの中長期的な基準価額上昇につながると考えています。

## エンジェルジャパン・アセットマネジメント 宇佐美 博高

1976年一橋大学卒。静岡銀行、すみや電器を経て野村総合研究所入社。ディービー・モルガン・グレンフェル・アセットマネジメント（現ドイチェ・アセット・マネジメント）等株式運用責任者を歴任後、2002年エンジェルジャパン・アセットマネジメントを設立



## ファンドの特色

### 1 高成長新興企業の株式に投資を行ない、信託財産の成長をめざします。

○主として、公開後5年以内のわが国の金融商品取引所上場株式の中から、革新的な高成長新興企業(=グローイング・ベンチャー)に投資を行ないます。

### 2 エンジェルジャパン・アセットマネジメントによる徹底したボトムアップ・リサーチにより有望企業を厳選します。

### 3 エンジェルジャパン・アセットマネジメントから投資助言を受けます。

## お申込みに際しての留意事項

### ■ リスク情報

投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

### 【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【未上場株式などの組入リスク】

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

### ■ その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様へ「日興グローイング・ベンチャーファンド」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興グローイング・ベンチャーファンド」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## お 申 込 め ち

商品分類	追加型投信／国内／株式
ご購入単位	購入単位につきましては、販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。
ご購入価額	購入申込受付日の基準価額
信託期間	2023年7月18日まで(2003年7月18日設定)
決算日	毎年7月17日(休業日の場合は翌営業日)
ご換金代金のお支払い	原則として、換金請求受付日から起算して5営業日目からお支払いします。

## 手 数 料 等 の 概 要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

<お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	購入時手数料率は、 <u>3.24%(税抜3%)</u> を上限として販売会社が定める率とします。 ※分配金再投資コースの場合、収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	換金時の基準価額に <u>0.5%</u> の率を乗じて得た額

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

信託報酬	純資産総額に対して年率 <u>2.052%(税抜1.9%)</u> を乗じて得た額
その他費用	組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、借入金の利息、立替金の利息 など ※その他費用については、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

※ 当ファンドの手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## 委託会社、その他関係法人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 日本証券業協会
投資顧問会社	エンジェルジャパン・アセットマネジメント株式会社
受託会社	野村信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ]http://www.nikkoam.com/ [コールセンター]0120-25-1404(午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

## 投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本 投資顧問業 協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種 金融商品 取引業協会
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第6号	○		
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第52号	○	○	
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○		
内藤証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第24号	○		○
日産証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第131号	○		○
碧海信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第66号	○		
水戸証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第181号	○	○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○

(50音順、当資料作成日現在)